

校舎配置ごとの特徴比較

既存		A (校庭が南側配置の場合)	B (校庭が東側配置の場合)	C (校庭が北側配置の場合)	D (校庭が西側配置の場合)				
<p>延べ面積：約7,000㎡ 校庭面積：約4,900㎡</p>		<p>延べ面積：約8,150㎡ 校庭面積：約4,350㎡</p>		<p>延べ面積：約8,300㎡ 校庭面積：約5,100㎡</p>		<p>延べ面積：約8,300㎡ 校庭面積：約4,900㎡</p>		<p>延べ面積：約8,200㎡ 校庭面積：約5,700㎡</p>	
<p>▲ 正門位置 △ 通用門位置 ▲ 車両出入口想定位置</p> <p>■ 校庭範囲 □ ±0m 高低差 ▲ 昇降口位置</p>		<p>▲ 正門想定位置 △ 通用門想定位置 ▲ 車両出入口想定位置</p> <p>■ 校庭範囲 □ ±0m 高低差 ▲ 昇降口想定位置</p>		<p>▲ 正門想定位置 △ 通用門想定位置 ▲ 車両出入口想定位置</p> <p>■ 校庭範囲 □ ±0m 高低差 ▲ 昇降口想定位置</p>		<p>▲ 正門想定位置 △ 通用門想定位置 ▲ 車両出入口想定位置</p> <p>■ 校庭範囲 □ ±0m 高低差 ▲ 昇降口想定位置</p>		<p>▲ 正門想定位置 △ 通用門想定位置 ▲ 車両出入口想定位置</p> <p>■ 校庭範囲 □ ±0m 高低差 ▲ 昇降口想定位置</p>	
比較項目		特徴		特徴		特徴		特徴	
1 校舎環境	教室配置	I, II, III	普通教室は1学年/2階、2学年/3階となる 特別教室は2階（一部1階）に集約	普通教室は各階で学年毎にまとめている 特別教室は、2～4階に分散	普通教室は各階で学年毎にまとめている 特別教室は、2～4階に分散	普通教室は各階で学年毎にまとめている 特別教室は、2～4階に分散	普通教室は各階で学年毎にまとめている 特別教室は、2～4階に分散	普通教室は各階で学年毎にまとめている 特別教室は、2～4階に分散	普通教室は各階で学年毎にまとめている 特別教室は、2～4階に分散
	窓先の環境、日照、採光	I, IV, V	普通教室は南側採光・日照 特別教室は北側採光	普通教室は南側採光・日照 特別教室は北側、東側（校庭側）採光	普通教室は南側採光・日照 特別教室は北側（校庭側）、東側採光	普通教室は南側採光・日照 特別教室は北側（校庭側）、東側採光	普通教室は南側採光・日照 特別教室は西側（校庭側）、東側採光	普通教室は南側採光・日照 特別教室は西側（校庭側）、東側採光	
	通風	I, IV, V	吹抜により普通教室は南北通風が確保しやすい	吹抜により普通教室は南北通風が確保しやすい	吹抜により普通教室は南北通風が確保しやすい	吹抜により普通教室は南北通風が確保しやすい	吹抜により普通教室は南北通風が確保しやすい	吹抜により普通教室は南北通風が確保しやすい	
	居住性	I, III, V	普通教室が南側（校庭）に面する 校庭全体に目が届く職員室・校長室	普通教室は南側に面する （早稲田通りまで約8mの離隔あり） 校庭全体に目が届く職員室・校長室	普通教室は南側に面する （早稲田通りまで約8mの離隔あり） 校庭全体に目が届く職員室・校長室	普通教室は南側に面する （早稲田通りまで約12mの離隔あり） 校庭全体に目が届く職員室・校長室	普通教室は南側に面する （早稲田通りまで約12mの離隔あり） 校庭全体に目が届く職員室・校長室	普通教室は南側に面する （早稲田通りまで約12mの離隔あり） 校庭全体に目が届く職員室・校長室	
	災害時の対応	V, VII	体育館と校庭が同レベルにあり、アクセスしやすい	体育館と校庭が同レベルにあり、アクセスしやすい	体育館と校庭が同レベルにあり、アクセスしやすい	体育館と校庭が同レベルにあり、アクセスしやすい	体育館と校庭が同レベルにあり、アクセスしやすい	体育館と校庭が同レベルにあり、アクセスしやすい	
2 校庭環境	校庭配置、形状、広さ	I, VII	既存より狭くなる（▲約550㎡） 150mトラック周囲に余裕が無い形状となる	既存より多少広くなる（+約200㎡） 150mトラック周囲にも余裕のある形状となる	既存とほぼ同等の広さ 150mトラック周囲にも余裕のある形状となる	既存とほぼ同等の広さ 150mトラック周囲にも余裕のある形状となる	既存より広くなる（+約800㎡） 150mトラック周囲にも余裕のある形状となる		
	日照	I, IV	ほとんど日影は生じない	午後に校庭の一部に日影が生じる	午前及び午後に校庭の一部に日影が生じる 冬季は終日日影となる部分がある	午前及び午後に校庭の一部に日影が生じる 冬季は終日日影となる部分がある	午前及び午後に校庭の一部に日影が生じる 冬季は終日日影となる部分がある		
	既存樹木の保存	IV, VI	北側、西側は樹木伐採の可能性あり	北側、西側は樹木伐採の可能性あり	既存樹木は保存可能（南側は一部伐採予定）	既存樹木は保存可能（南側は一部伐採予定）	既存樹木は保存可能（南側は一部伐採予定）		
	高射砲台跡地の活用	IV, VI	高射砲台跡地は保存可能 校庭と一体利用が可能	高射砲台跡地は保存可能 校庭と一体利用が可能	高射砲台跡地は保存可能 環境整備を行うことで、東向き室への修景が可能	高射砲台跡地は保存可能 環境整備を行うことで、東向き室への修景が可能	高射砲台跡地は保存可能 環境整備を行うことで、東向き室への修景が可能		
3 周辺環境	日影	IV	冬季、北側住宅街の一部が終日日影となる 終日日影の範囲は現況より大きくなる	周辺街区に終日日影は発生しない	周辺街区に終日日影は発生しない	周辺街区に終日日影は発生しない	周辺街区に終日日影は発生しない		
	校庭の騒音・砂ぼこり	IV	現況と同様に東側街区に影響あり	北側街区の一部、東側街区に影響あり	北側街区、西側街区、東側街区の一部に影響あり	北側街区、西側街区、東側街区の一部に影響あり	北側街区、西側街区、東側街区の一部に影響あり		
4 工事計画	工事中の既存施設利用	I, III	校舎・体育館・プールとも利用できない	校舎・体育館・プールとも利用できない	校舎・体育館とも利用できる プールは利用できない	校舎・体育館とも利用できる プールは利用できない	校舎・体育館とも利用できる プールは利用できない		
	仮設校舎	I, III	工事中は仮設校舎・仮設体育館が必要となる	工事中は仮設校舎・仮設体育館が必要となる	仮設校舎は不要となる プールのみ他施設利用	仮設校舎は不要となる プールのみ他施設利用	仮設校舎は不要となる プールのみ他施設利用		
工事期間（※）		仮設校舎・仮設体育館工事（解体含む） 約1年1ヶ月 改築校舎工事 約2年0ヶ月 既存校舎解体工事 約8ヶ月 環境整備工事 約8ヶ月 計 約4年5ヶ月	仮設校舎・仮設体育館工事（解体含む） 約1年1ヶ月 改築校舎工事 約2年0ヶ月 既存校舎解体工事 約8ヶ月 環境整備工事 約8ヶ月 計 約4年5ヶ月	改築校舎工事 約2年0ヶ月 既存校舎解体工事 約8ヶ月 環境整備工事 約8ヶ月 計 約3年4ヶ月	改築校舎工事 約2年0ヶ月 既存校舎解体工事 約8ヶ月 環境整備工事 約8ヶ月 計 約3年4ヶ月				
解体・仮設・改築に係るコスト（※）		約 50億円		約 40億円		約 40億円			

※1 工事期間、コストについては、あくまでも現段階の想定であり、実際には前後する可能性があります。
 ※2 壁塼の改修を要する場合、工事期間、コストについての検討が必要となります。